

## 越谷市制施行60周年記念事業キックオフイベントの開催について

越谷市は、平成30年11月で市制施行60周年を迎えます。市制施行60周年の気運を高める為、平成29年11月3日から平成30年11月3日を記念事業期間とし、11月5日に開催される市民体育祭中央大会の中でキックオフイベントを開催します。イベントの内容については、次のとおりです。

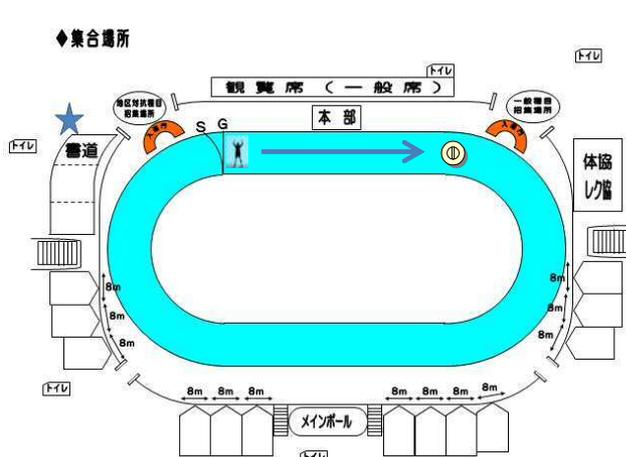
- 1 期 日 平成29年11月5日（日） ※予備日 11月12日（日）
  - 2 会 場 しらこぼと運動公園競技場
  - 3 内 容
    - (1) キックオフセレモニー（開会式にて実施）
      - ①キックオフ宣言 \*越谷市長
      - ②ロゴマークとキャッチフレーズの表彰式
      - ③越谷市弓道連盟による遠的演武の披露
    - (2) 市内高校書道部による書道パフォーマンス  
(プログラム内No. 9市制60周年記念アトラクションで実施)
- ※その他、越谷市制施行60周年記念事業推進市民委員会の入場行進を実施

## 【越谷市弓道連盟による遠的演武の披露実施概要】

- 1 目 的 市では弓道場が整備されており、日本の武道である弓道の演武を披露することで、市制施行60周年の気運を高め、シビックプライドの醸成と都市イメージの向上を図る。
- 2 内 容 越谷市弓道連盟による遠的演武の披露
  - (1) 演武者：越谷市弓道連盟会長 鹿野信恵氏
  - (2) 距 離：越谷市制施行60周年にちなみ「60m」とする
  - (3) 演武場所・演出等：
    - ・演武場所は本部前ブルートラック上
    - ・朝礼台の上から矢を放つ
    - ・「的」は大きな風船を予定

## 【演技図】

\* 方向については、当日の風の状況で決定する



## 【遠的とは】

遠的（えんてき）は、全日本弓道連盟弓道競技規則によって定められた、弓道競技種目の一種。射距離は90m、70m、60m、50mの4種あるが、現在では60mが一般的であり、ほとんどの遠的専用弓道場は60mで設計されている。的中制と得点制がある。遠距離に対応する為、遠的専用の細い矢を用いる選手が多い。現在の国体弓道競技は的中制近的競技と得点制遠的競技（60m）の二種から成る。

## 【市内高校書道部による「書道パフォーマンス」実施概要】

1 目 的 次世代を担う高校生が参加しパフォーマンスを披露することで、市制施行60周年の気運を高め、シビックプライドの醸成と都市イメージの向上を図る。

2 内 容 市内高校書道部による書道パフォーマンス

(1) 参加高校と参加人数 合計 59人

高校名	参加部員数	高校名	参加部員数
越ヶ谷高校	14人	越谷北高校	8人
越谷西高校	12人	叡明高校	10人
越谷南高校	15人		

(2) テーマ：「未来の越谷」

(3) 紙の大きさ：縦3.6m×横5m

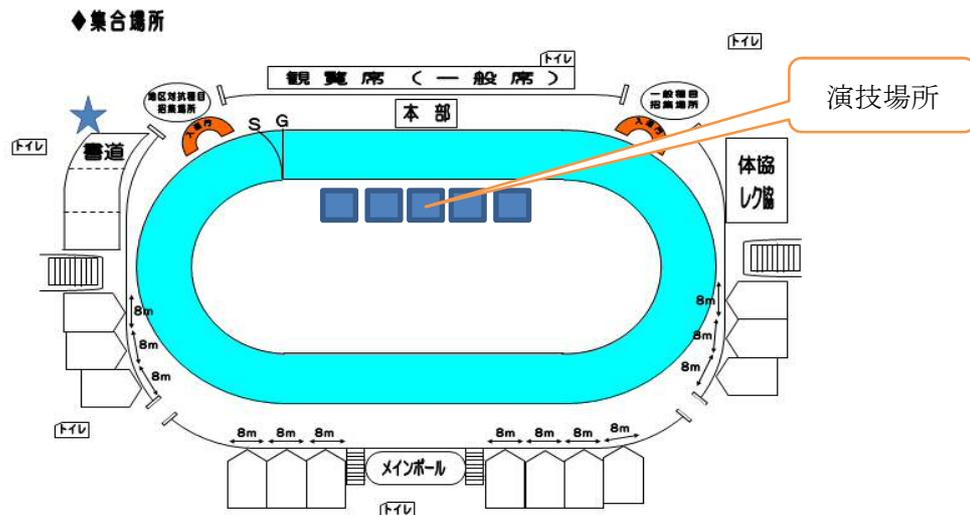
(4) 曲目：WANIMA 「やってみよう」

3 今後の活用 キックオフイベント後に開催される越谷市制60周年の各記念事業において展示・披露する。

①市制施行60周年記念式典（平成30年11月3日開催）

②市民まつり、産業フェスタ 等

## 【演技図】



## 【書道パフォーマンスとは】

四方の巨大な紙の上を、流行の音楽に合わせて手拍子やダンスをしながら大人数で揮毫するパフォーマンス

【問い合わせ】 広報広聴課

電話 963-9117

ファクス 965-0943